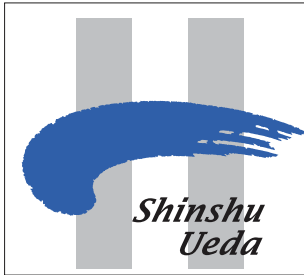


独立行政法人国立病院機構 信州上田医療センター



■発行：令和3年10月 ■発行人：院長 藤森 実

信州上田医療センターの理念

私たちは目指します

- 1)互いに信頼し尊重しあえる関係
- 2)安全で質の高い医療
- 3)情報を共有して納得のできる医療
- 4)地域と連携して安心できる医療
- 5)医療の将来を見すえた健全な経営

【患者さんの権利】

- 1. 一人の人間として、その人格・価値観などを尊重される権利があります。
- 2. 良質かつ適切な医療を平等に受ける権利があります。
- 3. 病気・検査・治療・見通しなどについて、納得できるまで十分な説明を受ける権利があります。また、自分の診療記録の開示を求める権利があります。
- 4. 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。そのために担当医以外の医師を考へ（セカンドオピニオン）を求める権利があります。
- 5. 医療の過程で医療者が知り得た個人情報を守られ、入院中も可能な限り私的な生活が乱されない権利があります。

施設認定

- 地域災害拠点病院(1997.1)
- エイズ治療拠点病院(1997.7)
- 地域周産期医療センター(2000.9)
- 地域医療支援病院(2002.11)
- 災害派遣医療チーム(2008.9)
- 第2種感染症指定医療機関(2009.11)
- 地域医療教育センター(2011.4)
- 臨床研修病院 基幹型(2012.4)
- 地域がん診療病院(2016.4)
- 地域医療人材拠点病院(2019.4)

入院サポートセンターの開設について

外来部長 島崎 英

日頃より信州上田医療センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。

昨年からの新型コロナウイルス感染症のために、健康上の問題を被ったり、生活の大きな制限を受けてつらい思いをされておられる方も多いと存じます。当院も治療、予防のために様々な取り組みをしてきました。特に入院される患者様には、1年以上にわたり面会制限をさせていただいておりますし、入院の際には全員の方にコロナウイルスの検査を行わせていただいております。当

院スタッフも頑張っておりますが、患者様の多くのご協力のおかげもあり、現在まで院内にてコロナ感染を保菌・発症された患者様はおられない状況です。この場をお借りして御礼申し上げます。

本題に入りまして、この度、当院にて令和3年7月1日より「入院サポートセンター」を1Fエレベーターホール隣に開設いたしております。入院前から患者さんの抱える身体的、精神的、社会的問題の把握を行い、多職種連携を図り、



患者さんが安心して入院・治療の準備ができるよう支援することを目的としています。

入院サポートセンター開設前は、いろんな部署で検査・手術、入院病棟・各種手続きの説明や医療費の相談など実施していました。患者さんより「次はどこに行ったらよいかわからない」「相談はどこですればよいのか」などの問い合わせもあり、患者さんが入院に関する説明や相談を一括して受けられる窓口が必要と考えられました。

入院サポートセンターでは、看護師、薬剤師、栄養士、医療ソーシャルワーカー、事務職員、

入院セット業者などが常駐して患者さんのサポートを行います。予定入院患者さんに、入院前から入院生活をイメージしていただき、安心して入院生活を過ごせるようお手伝いさせていただきます。

7月は限定した診療科で患者サポートを開始していましたが、9月1日より診療科を増やして対応しています。年内には予定入院のある全診療科にて対応予定を目指しております。患者さんの安心や不安軽減につながるようサポートしていきますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

特集

新MRI装置のご紹介

副診療放射線技師長 小林 幸史



SIEMENS社製
MAGNETOM
Altea1.5テスラ

- ・脱着寝台装備
- ・高精細コイル装備
- ・AIテクノロジー装備

地域医療を助ける強力な装置を備えました

当院では、2010年から長きにわたり稼働させてきたGE社製MRIに別れを告げ、2021年8月24日からSIEMENS社製の1.5テスラMRIが稼働し始めました。

新しい装置には、これまでになかった次のような特長があります。

- 1) 高精細撮像の受信コイルを装備したために、電波を受信してから表示される画像には歪みがなく、広範囲を安定した画質で提供できます。高画質ゆえに小さな病変も見つけやすいのです。
- 2) 高画質を求めようとすれば、それだけ検査時間は延長するのですが、高速プログラムを導入しておりますので、短い時間で検査することができます。
- 3) 撮像には人工知能 (AI) を盛り込んでおりますので、学習機能を駆使してノイズを低減し、さらに短時間かつ高画質画像を得ることができます。したがって、解剖学的、質的診断に有効なツールとなり得ます。
- 4) 開口部が広いので狭いところが苦手な方でも、圧迫感が少なく検査することができます。また検査室も明るい照明にしておりますので、開放的な空間で安心して検査ができます。



70cmオープンボアと
高精細撮像受信コイル

今後ますます高齢化が進み、医療需要が増大していく社会においては、良質かつ適切な医療を提供していかなくてはなりません。そして当院は、地域医療を担う医療機関として住民が安心して暮らしていくための体制を整備しなくてはなりません。その一助となるのが、この度導入したMRI装置であり、画像診断のツールとして素晴らしいパフォーマンスを発揮してくれることでしょう。

最後に、当院が近隣医療機関のヘルス・リーダーとして地域の保健医療を牽引する存在であり続けると同時に、人々が最高水準の健康と医療を享受でき、安心・満足・納得をサステナブルに得ることができる社会へ貢献していきたいと思っております。

多彩な情報を表示する
インフォメーション
ディスプレイ (前面)

人間ドック後のお食事のご紹介

年に一度の人間ドックの日は、一年の中で一番ご自分の健康を意識する日なのかも知れません。そんな健康管理の一助となるように、人間ドック受診後には彩り豊かな食材を使用した「和食ランチ」をご用意しております。

見晴らしの良い当院の7階にて、ゆっくりとしたお食事の時間をお楽しみください。



《御献立》

- ・ごはん
- ・すまし汁
- ・フライ盛り合わせ (串カツ、マグロカツ、他)
- ・花咲包み蒸し
- ・煮物
- ・酢の物またはサラダ
- ・デザート

人間ドックのお問い合わせについては
下記窓口まで連絡願います。

信州上田医療センター地域医療連携室
平日15:00~17:00 ☎0268-22-1890